

(様式2(1))

事業所名 グループホーム ひかり川西

作成日: 令和 6 年 1 月 26 日



目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11・13	職員が能動的に、介護の質の向上に繋がられる考えを持ち、主体的な動きに繋げる機会が十分とは言い難い。	管理者からの受動態で動くのではなくスタッフ自ら自発的に介護支援の提案や業務内容の提案が多く発する環境づくり	現在のフロア会議に項目をプラスして目標に上げた内容についてリーダーがあらかじめ振り分けたスタッフによる自己発表を設ける。全体会議における毎回の研修を各担当者スタッフによる自由な研修発表を定着させ個々の研修ファイルを作成し成果を確認する	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。